

団体名 南風原町立南星中学校	連絡先 TEL 098-889-0432 Eメール js-nans9@pub.town.haebaru.okinawa.jp
---------------------------------	--

学習の基盤となる言語能力の育成を図る取組

～ 生徒と教師一人一人が大切にされ活力に満ちた学校づくりを通して ～

南風原町立南星中学校

1 学校経営について

(1) めざす生徒像，学校像，教師像について

① めざす生徒像（学校教育目標）

- ・よく学ぶ生徒（知）
- ・心豊かな生徒（徳）
- ・たくましい生徒（体）

② めざす学校像

- ・学ぶ喜びが実感できる学校
- ・規律や秩序が保たれた学校
- ・清掃の行き届いたきれいな学校

③ めざす教師像

- ・教育愛に燃え，生徒一人ひとりを大切にする教師
- ・教師としての使命感を持ち，職能向上に励む教師
- ・将来の夢を語り，生徒や保護者に信頼される教師



図1 校内掲示物

(2) 本年度の「重点的な取組」

① 確かな学力の向上

- ・学ぶことに喜びを感じる生徒の育成

② 豊かな心と健やかな体の育成

- ・道徳授業の指導の充実及び，他人を思いやる心と正義や公正さを重んじる心の育成
- ・ねばり強く心身ともにたくましい生徒を育成

③ 特別活動の充実を図り生徒による自主活動の活性化

- ・よりよい学校生活を送ろうとする意欲を持ち，自分の将来を考え絶えず向上しようとする生徒の育成

④ 保護者・地域との連携の強化及びPTA活動の活性化

- ・信頼される学校をめざす。

(3) 「重点的な取組」の視点

- ・学校・地域，生徒・教師・保護者の「よさ」を見いだし，伸長する教育活動の推進
- ・学校の伝統，実績を踏まえ，職員の創意を生かし，組織的・機能的・共同的な教育活動の展開
- ・安全，安心，快適な学習環境の構築

2 学力向上推進について

(1) 基本方針

- ・本年度の「重点的な取組」に係る事項についての全職員による共通理解・実践の推進
- ・校内研究テーマを踏まえた「わかる授業」の構築による「確かな学力」の向上の推進
- ・キャリア教育の視点を踏まえた「学ぶ意欲」の向上及び主体的に学習に取り組む態度の育成
- ・【学びの質を高める授業改善・学校改善】サイクルを確立し、カリキュラム・マネジメントの充実
- ・学力向上 Web システムの活用による生徒の実態にあった指導と個別指導の充実
- ・学校・家庭・地域との連携を強化し、問題解決に向けた取組の推進

(2) 学力向上推進の視点

① 自己肯定感の高まり

- ・生徒の良い点や可能性，進歩の状況などの適切な把握と指導に生かす評価の効果的な導入

② 学び・育ちの実感

- ・教師の教材研究と生徒理解の深化
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善への取組
- ・一人一人の学習状況を丁寧に見取りと指導に生かす評価の実施

③ 組織的な関わり

- ・学校全体で組織的かつ計画的な関わりに基づいて推進
- ・校内研究や教科会学年会等において、「何をどのように見取り，どのように評価するか，その結果を生徒への支援にどうつなげるか深め，共有する」ことの推進

(3) 授業づくり共通実践事項（南風原町かすりっこ学習の決まりに準ずる）

① 「学習規律」

- ・2分前着席（前時の振り返り），1分前黙想の徹底
- ・学習態度（話す，聞く等）の確立



図2 1分間黙想(2年国語)



図3 話を聞く学習態度(1年理科)

② 「授業マネジメント」

- ・一単位時間（50分）で完結する授業の徹底



図4 一単位時間完結の授業(3年道徳)



図5 一単位時間完結の授業(2年数学)

③「めあて・振り返り」

- ・身につけさせたい力を踏まえた「めあて」の設定提示
- ・「めあて」と連動した「まとめ」「振り返り」



図6 「振り返り」を明示した板書(2年社会)



図7 「めあて」と連動した「まとめ」(3年理科)

④「思考・判断・表現」

- ・生徒が考えをまとめたり表現したりする時間の確保
- ・学習のねらいの達成に向けた言語活動の設定
- ・思考の見える化(思考ツール、ノート、ホワイトボード、板書、電子黒板等の工夫)
- ・話し合いの目的の明確化(相談・解決・比較等)



図8 ホワイトボードの活用(1年数学)



図9 電子黒板・タブレットPCの活用(1年社会)

3 校内研修について

(1) 校内研究テーマと基本方針

①テーマ

- ・新学習指導要領における指導と評価の一体化について
～主体的・対話的で深い学びのある学習活動を通して～

②基本方針

- ・授業実践や授業リフレクションを通して、各教科の学習評価について共通理解を図る。
- ・単元指導計画に基づいた評価の実施・改善を図り、指導と評価の一体化を具現化していく。

(2) 研究の重点(共通実践事項)

- ・評価における3観点について、各教科で評価方法を検証し、生徒への指導につなげる。
- ・本年度の「重点的な取組」に係る事項も踏まえた授業実践を日常的に行う。
- ・1人1公開授業2授業参観を行い、授業リフレクションを各教科会で行う。



図10 研究授業(3年道徳)



図11 授業リフレクション(国語科)



図12 学年でのICT研修(2年)

4 本年度の「重点的な取組」の具現化

(1) 確かな学力の向上

- ・臨時休校期間中（6月）における計画表に基づいた家庭学習の工夫

	6月8日(火)	6月9日(水)	6月10日(木)	6月11日(金)		6月8日(火)	6月9日(水)	6月10日(木)	6月11日(金)
8:30～9:20	数学① ワーク P28、29	英語① エイゴラボ P14～P17(解答、まる 付けまで)	理科③ ノート p 29 の上 の表を教科書 p 53 を 参考にまとめるよう。	国語③ ☆意見文作成① (400 字原 稿用紙4枚以上)。家庭・学 校・地域・日常生活の中で 自分が考えたこと。	14:00～14:50	体育① 保健ノート p45、47、49 の学習要 点のまとめ	理科② 教科書 p 48～p 4 9 の内容をノート p 27 の「○第1部のふ り返し」の下スペース にまとめるよう。	社会② ワーク p30・31	数学③ 正負の数【5】 のプリント
9:30～10:20	国語① ワーク P22 上段「熱 すとおしい?」の □、□をノートに写本。	社会① ワーク P28・29 ワーク 22～25 がまだの人はや る。	数学② ワーク P30、31	英語③ エイゴラボ P22～23、P26 (解答、 まる付けまで)	15:00～15:50	家庭科/技術① 技術課題プリント (調べたことをレポ ート用紙にまとめ る)	美術①	体育② 保健ノート p45、47、49 の学習要 点のまとめ p50、51 までの問題	音楽① 音楽記号・反復記号 プリント①
10:30～11:20	理科① ワーク p 7～p 8 丸付けまで。	国語② ☆教科書裏紙裏「絵のレ ーム P14」P15「野郎はうたう」 の音読を3回すること。 ☆二速構成の詩を作ってノ ートに書く(テーマは「夏」)	英語② エイゴラボ P18～P21(解答、まる 付けまで)	理科④ ノート p 29 の下 の「○学習のまとめ」 を教科書 p 52 を参 考にまとめるよう。	今日の 振り返り				
昼食									

内容理解 (A:十分理解できた、B:まあまあ理解できた、C:あまり理解できない、D:理解できない)
今日の振り返り(学習して疑問に思ったこと、もっと調べたいこと、などまとめる)

図 13 臨時休校期間中における家庭学習の課題の計画表

- ・臨時休校期間中（9月）におけるオンライン授業の工夫

③令和3年9月3日(金)の日程等			
対 応: ご家庭と学校をオンラインで接続し、タブレットを用いた授業等を実施する。			
接続時間:	8:15～9:15 9:15～10:00 10:00～10:45	各学年 1、2組 各学年 3、4組 各学年 5、6組	朝の会(接続状況の確認含む) 朝の会(接続状況の確認含む) 朝の会(接続状況の確認含む)
《 昼 食 》			
	14:00～14:15 14:15～15:00	全生徒・全学級 全学年・全学級	Google classroom への入室 オンライン授業
※実施する教科は、朝の会に確認します。			

図 14 分散登校期間の日程



図 15 オンライン授業(9月)の工夫(1年理科)

- ・分散登校期間中（9月）における午前・午後に分けた授業の工夫

(2) 分散登校日の時程						
①3校時の日の時程						
	登校時間帯	朝の会	1校時	2校時	3校時	帰りの会
午前の部	8:00～8:15	8:15～8:20	8:30～9:20	9:30～10:20	10:30～11:20	11:30～11:35
午後の部	12:45～13:00	13:00～13:05	13:15～14:05	14:15～15:05	15:15～16:05	16:15～16:20
(3) 分散登校日の日程						
	9/13 (月)	9/14 (火)	9/15 (水)	9/16 (木)	9/17 (金)	9/20 (月)
時程	3校時の日	2校時の日	3校時の日	2校時の日	3校時の日	敬老の日 (祝日)
午前の部	偶数番	奇数番	偶数番	奇数番	偶数番	
午後の部	奇数番	偶数番	奇数番	偶数番	奇数番	

図 16 分散登校期間の日程



図 17 分散登校期間の授業の様子(1年数学)

- ・分散登校期間中（1月）における対面授業をライブ配信したオンライン授業の工夫

4 分散登校期間中の日課表			
	時 程	「自宅学習日」の1日の流れ	
朝の会	8:15～8:25	接続確認①	○接続確認①において、8:35までに、学校との接続ができない場合は、弁当持参で学校へ登校が原則となります。
授業準備	8:25～8:35		
1校時	8:45～9:35	自宅でのオンライン授業	
2校時	9:45～10:35		○1校時開始から3校時終了までに、学校との接続が途中で途切れ、何回か試しても全く接続できなかった場合は、自宅で昼食を食べた後、4校時開始にあわせて学校へ登校が原則となります。
3校時	10:45～11:35		
昼食・清掃・休憩等	11:35～12:35	自宅で昼食	
授業準備	12:35～12:45	接続確認②	○接続確認②において、12:45までに学校との接続ができない場合は、学校へ登校が原則となります。
4校時	12:45～13:35	自宅でのオンライン授業	
5校時	13:45～14:35		
帰りの会	14:35～14:40		●上記において、途中から学校への登校が困難な場合は、学校へ電話連絡をお願いします。

※ 1月20日(木)は、3校時終了後、帰りの会、下校となります。(給食なし)

図 18 分散登校期間の日課表



図 19 ライブ配信したオンライン授業(2年美術)

(2) 豊かな心と健やかな体の育成

- ・ローテーション道徳科授業を取り入れた授業改善及び地域の伝統工芸学習の推進

月日	1組	2組	3組	4組	5組	6組
9/22 (水)	11 藤岡◎ 疾走、自転車ライダー 部活の帰り	14 千佳 私らしさって?	8 穂子 ばあば	9 カヨ子 ふれあい道楽所 部活の帰り	13 常仁 部活の帰り	2 秀康 花火に込めた平和への思い
9/29 (水)	13 常仁 部活の帰り	11 藤岡◎ 疾走、自転車ライダー 部活の帰り	14 千佳 私らしさって?	8 穂子 ばあば	9 カヨ子 ふれあい道楽所 部活の帰り	2 秀康 花火に込めた平和への思い
10/6 (水)	9 カヨ子 ふれあい道楽所 部活の帰り	13 常仁 部活の帰り	11 藤岡◎ 疾走、自転車ライダー 部活の帰り	14 千佳 私らしさって?	8 穂子 ばあば	9 カヨ子 ふれあい道楽所 部活の帰り
10/13 (水)	22 祐子◎ 水の声を聞く	9 カヨ子 ふれあい道楽所 部活の帰り	13 常仁 部活の帰り	15 藤岡◎ むかひ戦争 私らしさって?	14 千佳 ばあば	8 穂子 私らしさって?
10/22 (金)	29 和歌子◎ 自分だけ「寄り」に なってしまう……	22 祐子◎ 水の声を聞く	26 真弓◎ 奈良事に生きる	14 千佳 私らしさって?	33 哲也◎ 緑のじょうたん	4 常仁 「金持野郎」をはじめ まあるい
10/27 (水)	14 千佳 私らしさって?	29 和歌子◎ 自分だけ「寄り」に なってしまう……	22 祐子◎ 水の声を聞く	26 真弓◎ 奈良事に生きる	31 リキ 黒猫のできごと	11 藤岡◎ 疾走、自転車ライダー 部活の帰り
11/10 (水)	32 勝之 役に立つことができたかな	29 秀康 家族と支え合うなかで	24 和歌子◎ 自分だけ「寄り」に なってしまう……	22 祐子◎ 水の声を聞く	26 真弓◎ 奈良事に生きる	31 リキ 黒猫のできごと
11/14 (水)	2学期評価・ふりかえり					

図 20 ローテーション道徳科授業の授業計画表



図 21 地域の伝統工芸（絁）関係者による講話

- ・外部講師による「SNS トラブル防止講演会」及び「薬物乱用防止講演会」の実施



図 22 スクールガードイアンによる SNSトラブル防止講演会



図 23 警察によるリモートでの薬物乱用防止講演会

- ・コロナ禍における学校行事の工夫



図 24 学年別リレーのみに縮小したスポーツフェスタ



図 25 合唱を手拍子に変更したリズムアンサンブルコンテスト

(3) 特別活動の充実を図り生徒による自主活動の活性化

- ・リモートで各教室をつなぎ、各学級からの質疑応答場面を設定した生徒会総会の工夫
- ・生徒会・各種委員会活動と日常の学級活動を連動させた生徒会主催「ベストサザンスター」（各学級における各種委員会活動を得点化し、各学年 1 位と兄弟学級 1 位に表彰する取組）の実施による生徒の自主活動の活性化を図る工夫



図 26 リモートでの質疑応答も用いた生徒会総会



図 27 生徒会による「ベスト・サザンスター」表彰式の様子

(4) 保護者・地域との連携の強化及びPTA活動の活性化

- ・地域人材を活用した総合的な学習の時間の実施



図 28 農業体験学習(1年総合)



図 29 職業人講話(2年総合)



図 30 卒業生進路講演会(3年総合)

- ・定例PTA活動の実施



図 31 夜間街頭パトロール(毎月)



図 32 朝の放送読聞かせ(毎週)



図 33 PTA新聞の定期発行

5 本年度の成果と課題、対応策

(1) 成果

- ・令和3年度全国学力・学習状況調査の数学における本校の関数領域の平均正答率は、県及び全国の結果を上回り、本校の短答式及び記述式の平均正答率は県の結果を上回ることができた。
- ・南風原町が実施しているリーディングスキルテストの結果において、本校の偏差値は、検査全7項目において実施団体全受験者の偏差値を上回り、5項目が昨年度の本校の偏差値より上回ることができた。
- ・令和3年度沖縄県児童生徒質問紙の質問項目「学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」における第2回目の本校の肯定的回答の割合は、県平均を上回り、本校の第1回の肯定的回答よりも改善する結果となった。

表1 令和3年度全国学力・学習状況調査「数学」における平均正答率の比較

項目	本校と 沖縄県との差	本校と 全国との差
関数領域	0.8	2.1
短答式	0.5	▲ 5.6
記述式	3.0	▲ 2.6

表2 令和3年度実施リーディングスキルテストにおける結果の比較

項目	本校と 全受験者との差	本校の今年度と 昨年度との差
係り受け解析	3.6	0.3
照応解決	2.9	▲ 0.9
同義文判定	2.9	▲ 0.8
推論	3.0	0.5
イメージ同定	3.5	0.3
具体例同定(辞書)	3.3	0.1
具体例同定(理数)	2.9	0.5

表3 令和3年度第2回沖縄県児童生徒質問紙における肯定的回答結果の比較

項目	本校と 沖縄県との差	本校の第2回と 第1回との差
学級の友達との間で話しあう活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることが出来ていると思いますか	1.78	0.20

(2) 課題

- ・リーディングスキルテスト実施団体から「読解力に必要な基礎的な能力ある程度身につけているものの、得られた知識を論理的に判断する力や、定義を理解し判断する力が弱いと考えられる。」と分析される等、「事象や問題を的確に把握し、問題解決に向けて論理的に考察したことを自分の言葉で適切に表現すること」に課題がみられる。

(3) 対応策

- ・今年度の課題の改善に向けて、令和3年12月から「全教科で取り組む共通実践」を踏まえた授業改善を推進する。

全教科で取り組む共通実践について	
□ 目指す生徒の姿	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文章や問題文等を読んで、何を問われているのか自分の言葉で説明できる生徒 ○ 主語を意識して、指示語が何を指しているのか説明できる生徒 ○ 授業のまとめを自分の言葉で記述できる生徒
□ 全教科共通の学校全体としての具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 問題発見の工夫 : 「生徒の疑問は何か」「何を解決したいのか」等、何が「問い」なのかを確認する。 ✓ 発問の工夫 : 主語は何か、「あれ」「これ」が何を指しているのかを問いつける。 ✓ まとめの工夫 : 授業のまとめを自分の言葉で記述できるように、段階的な指導を行う。 (例 穴埋め → 短文 → 文章 など、段階的に記述内容を充実させる等)

図 34 「全教科で取り組む共通実践」の内容